

2017年4月14日

報道関係者各位

釜石市  
新日鐵住金株式会社  
新日鐵興和不動産株式会社

## 上中島こども園、すくすく親子教室、上中島児童館 着工 ～3施設の一体整備で、地域の多様な子育てを支援～

釜石市(野田 武則市長)、新日鐵住金株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:進藤孝生、以下「新日鐵住金」)、新日鐵興和不動産株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:永井幹人、以下「新日鐵興和不動産」)は、協力協定を取り交わしている上中島こども園、すくすく親子教室、上中島児童館の整備事業について、本日4月14日、建築工事に着手いたしましたのでお知らせいたします。

本整備事業は、新日鐵住金が所有する釜石市上中島町の敷地において、新日鐵興和不動産が上中島こども園・すくすく親子教室・上中島児童館の一体整備を行うものです。完成後は、土地・建物を釜石市が買い取ります。3施設の建物竣工は、2017年12月下旬を予定しております。



図. 完成イメージ

### <本整備事業のポイント>

#### (1) 市が抱える課題への対応

復興公営住宅の整備が進む中、復興の新たなフェーズとして、増加する保育ニーズ及び保護者の多様な就業形態に対する保育環境整備が釜石市の喫緊の課題となっています。

本整備事業では、上中島こども園、すくすく親子教室、上中島児童館を同じ敷地内に整備し、より利用しやすい包括的な保育環境を創出することで、そのような課題に対応し、人々の復興、子育て中の女性の就労を後押しすることを目指し、児童施設としての役割を果たすだけでなく、復興公営住宅を含む地域のコミュニティ形成に資する場を提供します。

## (2) 建物の特徴

- ・敷地中央にロータリーを設け、各施設を利用する親子の、安心・安全な送迎スペースを確保し、利便性を高めます。
- ・外観は、近接する上中島復興公営住宅との連続性を考慮した色合いとし、地域になじむ建物としています。
- ・遊戯室は天井高を高く取るとともに、ハイサイドライト(高窓)からの採光を取り入れ、明るく広々とした空間を確保します。

## <本整備事業の概要>

### (1) 敷地概要

所在地	釜石市上中島町3丁目58番60(地番)
現況	更地(新日鐵住金上中島アパート1,2号棟跡地)
土地面積	5,417.90 m <sup>2</sup> (1,638.91 坪)
土地所有者	新日鐵住金株式会社

### (2) 建物概要

施設名称	上中島こども園	すくすく親子教室	上中島児童館
用途	幼保連携型認定こども園 幼児教育・保育を一体的に行う、幼稚園+保育所機能を併せ持つ施設	発達に心配のある子どもの療育を行う、障害児通所支援事業所	遊びや生活の場を提供する、学童保育を兼ねた児童厚生施設
延床面積	983.93 m <sup>2</sup>	264.70 m <sup>2</sup>	336.00 m <sup>2</sup>
	3施設合計 1,584.63 m <sup>2</sup>		
構造・規模	鉄骨造 平屋建		
着工	2017年4月14日		
竣工	2017年12月下旬(予定)		
施設供用開始	2018年1月(予定)		
建築主	新日鐵興和不動産株式会社		
基本計画	株式会社日本設計		
設計・施工	日鐵住金テックスエンジニアリング株式会社		

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

釜石市保健福祉部子ども課 担当：佐々木

TEL 0193-23-7967

新日鐵住金株式会社 総務部 広報センター 担当：鈴木

TEL 03-6867-2135

新日鐵興和不動産株式会社 企画本部 広報室 担当：吉田

TEL 03-6745-5751